

第35回

埼玉・市民ジャーナリズム講座

2017年・第4期テーマ

メディアの今

～地域ジャーナリズムの将来～

現在日本の言論状況

日 時:2017年5月13日(土)14時～

ゲスト:徳山喜雄さん 立正大学教授(ジャーナリズム論)
元朝日新聞記者



兵庫県生まれ。84年朝日新聞社入社、写真部次長、雑誌「AERA」フォトディレクター、ジャーナリスト学校主任研究員、記事審査室幹事などを経て2016年に退職。ベルリンの壁開放をはじめとする一連の東欧革命やロシア・旧ソ連諸国の崩壊など旧共産圏を数多く取材。

著書に『安倍晋三「迷言」録』『フォト・ジャーナリズム』(いずれも平凡社新書)、『安倍官邸と新聞』『朝日新聞問題』(いずれも集英社新書)、『原爆と写真』(御茶の水書房)、編著に『報道不信の構造—ジャーナリズムの条件2』(岩波書店)、共著に『新聞と戦争』(朝日新聞出版)など。

会 場:「カフェギャラリー南風(みなかぜ)蔵の家」
(沖縄工芸品と料理)

さいたま市中央区本町西2-2-24
048-764-8850 JR埼京線与野本町徒歩7分
無料駐車場近隣にあり

会 費:500円

申&問:090-2173-2591(たけうち)



埼玉市民ジャーナリズム講座

埼玉県には古くから独自の歴史と文化があります。この埼玉がより一層活性化、発展するために、地域に根ざした多様で「市民に開かれたメディア」の存在と活躍が不可欠です。今一度、多くのみなさんと、ジャーナリズム、メディアリテラシー、地域文化の育成などの課題を、この『埼玉・市民ジャーナリズム講座』の場を通じて共に考え、情報発信していきたいと考えています。この企画は地元・地方紙「埼玉新聞」の紙面協力のもと2014年3月から取り組んでいます。どなたでも参加できますので、お待ちしております。

■主催団体:埼玉市民ジャーナリズム講座実行委員会

埼玉新聞サポートーズクラブ 日本機関紙協会埼玉県本部 NPO法人埼玉情報センター さきたま新聞

■連絡先 埼玉新聞社・文化部 菊地正志 電話 653-9027 FAX048-653-9028 office@sai-tama.jp